

大気圧プラズマ成膜法による樹脂成形品への機能性付与技術の開発（第4報）

材料環境部 河合信次、円城寺隆志、平井智紀

概要

低コストの大気圧プラズマ成膜装置を開発し、樹脂の表面に紫外線遮断等の機能を持つ非晶質炭素膜を形成する研究です。

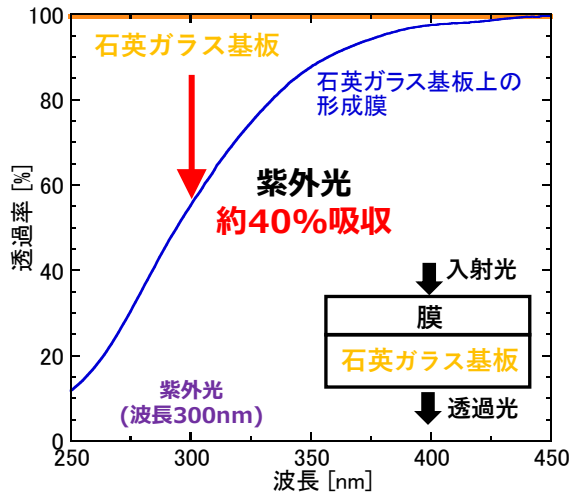
<低コストの大気圧プラズマ成膜法>

○大気圧プラズマ成膜装置による非晶質炭素膜の形成【直接式平行平板型】

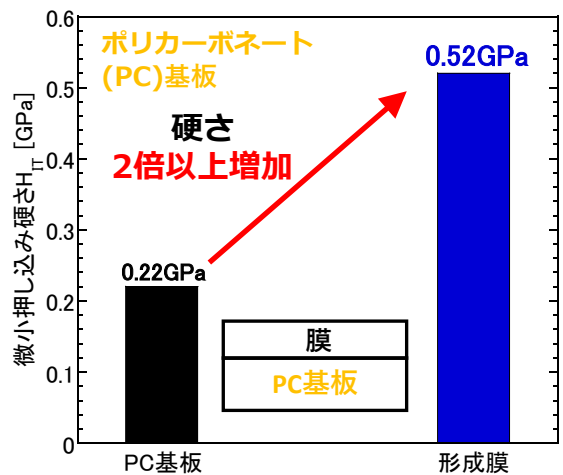
- ・安価なネオン変圧器を電源とする大気圧成膜
- ・広範囲、板、樹脂への成膜が可能



○紫外線遮断性の付与【石英ガラス基板】



○耐摩耗性の付与【PC基板】



○低コストな直接式大気圧プラズマ成膜装置を開発し、平滑・透明な非晶質炭素膜の形成しました。

○樹脂(ポリカーボネート等)に紫外線遮断性や耐摩耗性の機能付与が期待できます。

◇ 詳しい内容は、研究報告書でご覧いただけます。

【お問合せ先】佐賀県工業技術センター 材料環境部 0952-30-8163

